

分担研究報告書

中学生における「シンナー遊び」・喫煙・飲酒についての調査研究

分担研究者 和田 清 国立精神・神経センター 精神保健研究所  
薬物依存研究部 向精神薬研究室長

**研究要旨** わが国の中学生における「シンナー遊び」の広がり把握し、同時に「シンナー遊び」開始に関するハイリスク・ファクターを特定するために、飲酒・喫煙の実態をも含めて、関東地方（一都六県）の公立中学校12校の全生徒7,166人を対象に、調査研究を行った。その結果、以下のような結論を得た。①男子では1.6%（1年生1.3%、2年生1.7%、3年生1.8%）、女子では0.7%（1年生0.9%、2年生0.7%、3年生0.6%）、全体では1.2%（1年生1.1%、2年生1.2%、3年生1.2%）の者が「シンナー遊び」を経験していた。②女子では学年が低いほど「経験率」が高く、「この1年間での経験」率でも同じ傾向が見られた。これは、中学生女子の間での「シンナー遊び」の拡大を危惧させる結果であり、今後の動向が危ぶまれる。③「シンナー遊び」経験者群では、非経験者群に比べて、日常生活の規則性、学校生活、家庭生活、友人関係において、好ましくない傾向が有意に強いことが明らかになった。④「シンナー遊び」の人体に及ぼす諸害についての知識普及率は、未だ高いものではなかった。⑤以上の結果から、中学生における「シンナー遊び」の予防には、予防教育と同時に、学校での生活の充実・家庭生活のあり方等、日常レベルでの生活の充実が必要であることが示唆された。

A. 研究目的

分担研究者らによるこれまでの調査研究によれば、わが国では、薬物乱用により、精神障害をきたして精神病院を受診した患者のうち、約40%は有機溶剤乱用が原因であり、約35%は覚せい剤乱用が原因であった1)。しかも、覚せい剤乱用により精神障害をきたして精神病院を受診した患者の約3分の1の者は、覚せい剤乱用以前に有機溶剤乱用の既往があった2)。つまり、わが国では、飲酒・喫煙を除けば有機溶剤乱用が精神医療の面からみて、最大の依存性物質であり、その後の覚せい剤乱用を考えると、有機溶剤乱用こそが不法薬物乱用への門を開く「ゲイトウェイ・ドラッグ」ということになる。

この有機溶剤乱用は、14歳から16歳で開始されることが多く3)、予防対策の焦点は中学生に絞られる。したがって、中学生におけ

る「シンナー遊び」の実態を把握し、「シンナー遊び」開始のハイリスク・ファクターを特定することは、わが国における薬物乱用防止対策上不可欠である。

同時に、中学生における喫煙、飲酒は、「シンナー遊び」と強い関係を有していると推定され4)、中学生におけるタバコ、アルコールの常用が「シンナー遊び」開始ないしは継続の「ゲイトウェイ・ドラッグ」になっている可能性が高い。

以上の考えから、平成5年度は関東地方一都六県の公立中学校12校の協力を得て、「シンナー遊び」・喫煙・飲酒の実態調査及び「シンナー遊び」経験者の生活背景調査を行った。

B. 研究方法

1993年11月～12月に、関東地方一都六県（東京、栃木、群馬、千葉、埼玉、山梨、神

性別	1年生		2年生		3年生		全体	
男性	1186	53.1%	1229	50.3%	1334	53.6%	3749	52.3%
女性	1044	46.8%	1213	49.6%	1153	46.3%	3410	47.6%
無回答	2	.1%	3	.1%	2	.1%	7	.1%
全体	2232	100.0%	2445	100.0%	2489	100.0%	7166	100.0%

表1 対象の内訳

学校	地域特性	実施生徒数(人) = S				S/全校生徒×100			実施予定 生徒備考
		男	女	不明	計	男	女	計	
1	都内中心部	238	199	0	437	95.6	97.5	96.5	全学年全員
2	都内周辺部	230	238	0	468	96.2	98.3	97.3	全学年全員
13	大都市周辺部	436	385	6	827	95.8	96.7	96.7	全学年全員
3	地方都市中心部	362	337	0	699	96.0	99.4	97.6	全学年全員
8	地方都市中心部	326	319	0	645	95.0	99.1	97.0	全学年全員
9	地方都市周辺部	110	81	0	191	98.2	97.6	97.9	全学年全員
4	地方都市周辺部& 新興住宅地	278	210	1	489	98.9	99.5	99.4	全学年全員
6	県都周辺部	225	209	0	434	94.5	95.4	95.0	全学年全員
10	県都周辺部	556	449	0	1005	98.2	99.8	98.9	全学年全員
12	県都周辺部	395	398	0	793	99.0	99.0	99.0	全学年全員
11	県都周辺部& 新興住宅地+農村部	419	423	0	842	95.2	96.6	95.9	全学年全員
7	農村部	175	163	0	338	95.6	97.0	96.3	全学年全員

表2 調査対象校の地域特性と実施状況

(全体)	1年生		2年生		3年生		全体	
「シンナー遊び」経験								
ない	2192	98.2%	2412	98.7%	2450	98.4%	7054	98.4%
ある	24	1.1%	30	1.2%	31	1.2%	85	1.2%
無回答	16	.7%	3	.1%	8	.3%	27	.4%
全 体	2232	100.0%	2445	100.0%	2489	100.0%	7166	100.0%

( $\chi^2=3.2092$ ,  $df=2$ ,  $p=.8518$ )

(男性)	1年生		2年生		3年生		全体	
「シンナー遊び」経験								
ない	1163	98.1%	1208	98.3%	1302	97.6%	3673	98.0%
ある	15	1.3%	21	1.7%	24	1.8%	60	1.6%
無回答	8	.7%			8	.6%	16	.4%
全 体	1186	100.0%	1229	100.0%	1334	100.0%	3749	100.0%

( $\chi^2=1.25501$ ,  $df=2$ ,  $p=.5339$ )

(女性)	1年生		2年生		3年生		全体	
「シンナー遊び」経験								
ない	1028	98.5%	1203	99.2%	1146	99.4%	3377	99.0%
ある	9	.9%	8	.7%	7	.6%	24	.7%
無回答	7	.7%	2	.2%			9	.3%
全 体	1044	100.0%	1213	100.0%	1153	100.0%	3410	100.0%

( $\chi^2=.58438$ ,  $df=2$ ,  $p=.7466$ )

表3 「シンナー遊び」経験率(これまでに「シンナー遊び」を一回でも経験したことのある者の率)

(全体)								
「シンナー遊び」経験	1年生		2年生		3年生		全体	
ない	2200	98.6%	2418	98.9%	2458	98.8%	7076	98.7%
ある	15	.7%	24	1.0%	23	.9%	62	.9%
無回答	17	.8%	3	.1%	8	.3%	28	.4%
全体	2232	100.0%	2445	100.0%	2489	100.0%	7166	100.0%

( $\chi^2=1.41068$ ,  $df=2$ ,  $p=.4939$ )

(男性)								
「シンナー遊び」経験	1年生		2年生		3年生		全体	
ない	1169	98.6%	1212	98.6%	1308	98.1%	3689	98.4%
ある	8	.7%	17	1.4%	19	1.4%	44	1.2%
無回答	9	.8%			7	.5%	16	.4%
全体	1186	100.0%	1229	100.0%	1334	100.0%	3749	100.0%

( $\chi^2=3.68742$ ,  $df=2$ ,  $p=.1582$ )

(女性)								
「シンナー遊び」経験	1年生		2年生		3年生		全体	
ない	1030	98.7%	1205	99.3%	1148	99.6%	3383	99.2%
ある	7	.7%	6	.5%	4	.3%	17	.5%
無回答	7	.7%	2	.2%	1	.1%	10	.3%
全体	1044	100.0%	1213	100.0%	1153	100.0%	3410	100.0%

( $\chi^2=1.17951$ ,  $df=2$ ,  $p=.5545$ )

表4 この1年間に「シンナー遊び」を一回でも経験したことがある者の率

奈川)の公立中学校12校の協力を得て、生徒による自己記入式調査を実施した。茨城県でも一公立中学校で実施したが、実施時期が1994年2月であったため、今回の集計からは除外した。

対象の内訳は表1の通りであり、男子3,749人、女子3,410人、性別不明者7人、計7,166人であった。また、調査対象校の地域特性および実施状況は表2の通りである。

調査項目は全41項目からなり、学年、性別、日常生活の規則正しさ、学校生活、家庭生活、友人関係、喫煙について、飲酒について、「シンナー遊び」についての項目で構成されている。

結果の検定に当たっては、項目毎に回答「不明」を除外し、それぞれの項目毎に「シンナー遊び」経験者群と非経験者群について独立性の検定( $\chi^2$ 検定)をおこなった。

### C. 研究結果

#### 1. 「シンナー遊び」について

##### (1) 「シンナー遊び」経験率について

性別・学年別の「シンナー遊び」経験率は表3の通りである。「シンナー遊び」経験率は男子で1.6% (1年生1.3%、2年生1.7%、3年生1.8%)、女子で0.7% (1年生0.9%、2年生0.7%、3年生0.6%)であり、性別不明者を含めた全体では1.2% (1年生1.1%、2年生1.2%、3年生1.2%)であった。

##### (2) 「シンナー遊び」のこの1年間での経験率について

この1年間での「シンナー遊び」の経験率は表4の通りである。男子で1.2% (1年生0.7%、2年生1.4%、3年生1.4%)、女子で0.5% (1年生0.7%、2年生0.5%、3年生0.3%)であり、性別不明者を含めた全体では0.9% (1年生0.7%、2年生1.0%、3年生0.9%)であった。

学校	地域特性	「シンナー遊び」経験率			この1年間での経験率		
		男	女	全体	男	女	全体
1	都内中心部	1.3	0.5	0.9	1.3	0.5	0.9
2	都内周辺部	3.0	0.4	1.7	2.2	0.4	1.3
13	大都市周辺部	0.9	0.3	0.7	0.7	0.3	0.6
3	地方都市中心部	0.8	0.6	0.7	0	0.3	0.1
8	地方都市中心部	0.9	0	0.5	0.6	0	0.3
9	地方都市周辺部	3.6	0	2.1	3.6	0	2.1
4	地方都市周辺部& 新興住宅地	3.2	0	1.8	1.8	0	1.0
6	県都周辺部	0.4	0.5	0.5	0	0.5	0.2
10	県都周辺部	1.8	1.3	1.6	1.6	1.1	1.3
12	県都周辺部	1.8	1.0	1.4	1.5	1.5	1.0
11	県都周辺部& 新興住宅地+農村部	1.7	1.7	1.7	1.4	1.2	1.3
7	農村部	1.1	0.6	0.9	0.6	0.6	0.6

表5 各校毎の「シンナー遊び」の実態

(3) 「シンナー遊び」の地域差について

表5は、各校毎の「シンナー遊び」の実態を示したものである。基本的に、中心部より周辺部で経験率が高いようである。

(4) 「シンナー遊び」の目撃について

「あなたは、『シンナー遊び』をしているところを実際に見たことがありますか？」に対する回答の分布を表6に示した。

男子では、学年が進むに従って、見たことのある率が高くなっていく傾向がうかがえた。しかし、女子では、3年生が最も高い率を示したものの、2年生よりは1年生の方が若干高い率を示していた。

(5) 「シンナー遊び」経験者の存在の身近さについて

「あなたの身近に、『シンナー遊び』をしている人がいますか？」との問いに対する回答の分布を表7に示した。

男子では、学年が進むに従って、「いる」と答えた者の割合が高くなっていく傾向がうかがえた。しかし、女子では、3年生が最も高い率を示したものの、2年生よりは1年生の方

が若干高い割合を示していた。

(6) 「シンナー遊び」の誘惑について

「あなたは、『シンナー遊び』に誘われたことがありますか？」との問いに対する回答の分布を表8に示した。

ここでも、男子では、学年が進むに従って、誘われたことのある率が高くなる傾向がうかがえたが、女子では、3年生が最も高い率を示してはいるものの、1年生の割合は2年生の割合より高く、ほとんど3年生のそれに近い結果であった。

(7) 「シンナー遊び」に対する気持ちについて

「『シンナー遊び』について、あなたの気持ちはどれに最も近いですか？」との問いに対する回答の分布は表9に示した。

全体では、学年が進むにつれて、「関心がない」と答えた者の割合が増加し、「見てみたい」と答えた者の割合が減少する傾向がうかがわれた。

「見てみたい」と「試してみたい」は、好奇心を意味しているが、男子では「見てみたい」は1年生で最も高く、「試してみたい」は2～3年生で高いのに対して、女子では「見て

(全体) 見たこと	1年生		2年生		3年生		全体	
ない	1873	83.9%	2018	82.5%	1937	77.8%	5828	81.3%
ある	329	14.7%	389	15.9%	500	20.1%	1218	17.0%
無回答	30	1.3%	38	1.6%	52	2.1%	120	1.7%
全 体	2232	100.0%	2445	100.0%	2489	100.0%	7166	100.0%

( $\chi^2=28.39217$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

(男性) 見たこと	1年生		2年生		3年生		全体	
ない	1001	84.4%	997	81.1%	1036	77.7%	3034	80.9%
ある	167	14.1%	207	16.8%	267	20.0%	641	17.1%
無回答	18	1.5%	25	2.0%	31	2.3%	74	2.0%
全 体	1186	100.0%	1229	100.0%	1334	100.0%	3749	100.0%

( $\chi^2=16.48291$ ,  $df=2$ ,  $p=.0003$ )

(女性) 見たこと	1年生		2年生		3年生		全体	
ない	871	83.4%	1021	84.2%	899	78.0%	2791	81.8%
ある	162	15.5%	180	14.8%	233	20.2%	575	16.9%
無回答	11	1.1%	12	1.0%	21	1.8%	44	1.3%
全 体	1044	100.0%	1213	100.0%	1153	100.0%	3410	100.0%

( $\chi^2=14.94389$ ,  $df=2$ ,  $p=.0006$ )

表6 「シンナー遊び」を実際に見たことがありますか？

(全体) 「シンナー」乱用者	1年生		2年生		3年生		全体	
いない	2084	93.4%	2283	93.4%	2239	90.0%	6606	92.2%
いる	130	5.8%	151	6.2%	239	9.6%	520	7.3%
無回答	18	.8%	11	.4%	11	.4%	40	.6%
全 体	2232	100.0%	2445	100.0%	2489	100.0%	7166	100.0%

( $\chi^2=31.14168$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

(男性) 「シンナー」乱用者	1年生		2年生		3年生		全体	
いない	1117	94.2%	1156	94.1%	1203	90.2%	3476	92.7%
いる	56	4.7%	68	5.5%	123	9.2%	247	6.6%
無回答	13	1.1%	5	.4%	8	.6%	26	.7%
全 体	1186	100.0%	1229	100.0%	1334	100.0%	3749	100.0%

( $\chi^2=23.79153$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

(女性) 「シンナー」乱用者	1年生		2年生		3年生		全体	
いない	966	92.5%	1126	92.8%	1034	89.7%	3126	91.7%
いる	74	7.1%	82	6.8%	116	10.1%	272	8.0%
無回答	4	.4%	5	.4%	3	.3%	12	.4%
全 体	1044	100.0%	1213	100.0%	1153	100.0%	3410	100.0%

( $\chi^2=10.31609$ ,  $df=2$ ,  $p=.0058$ )

表7 「身近に『シンナー遊び』をしている人がいますか？」

(全体) 「シンナー遊び」への誘い	1年生		2年生		3年生		全体	
ない	2160	96.8%	2387	97.6%	2407	96.7%	6954	97.0%
ある	44	2.0%	40	1.6%	68	2.7%	152	2.1%
無回答	28	1.3%	18	.7%	14	.6%	60	.8%
全体	2232	100.0%	2445	100.0%	2489	100.0%	7166	100.0%

( $\chi^2=7.38548$ ,  $df=2$ ,  $p=.0249$ )

(男性) 「シンナー遊び」への誘い	1年生		2年生		3年生		全体	
ない	1150	97.0%	1195	97.2%	1292	96.9%	3637	97.0%
ある	19	1.6%	27	2.2%	34	2.5%	80	2.1%
無回答	17	1.4%	7	.6%	8	.6%	32	.9%
全体	1186	100.0%	1229	100.0%	1334	100.0%	3749	100.0%

( $\chi^2=2.62827$ ,  $df=2$ ,  $p=.2687$ )

(女性) 「シンナー遊び」への誘い	1年生		2年生		3年生		全体	
ない	1009	96.6%	1191	98.2%	1113	96.5%	3313	97.2%
ある	25	2.4%	12	1.0%	34	2.9%	71	2.1%
無回答	10	1.0%	10	.8%	6	.5%	26	.8%
全体	1044	100.0%	1213	100.0%	1153	100.0%	3410	100.0%

( $\chi^2=11.79788$ ,  $df=2$ ,  $p=.0027$ )

表8 「シンナー遊び」に誘われた経験

みたい」は、2年生で最も高く、「試してみたい」は1年生で最も高かった。

(8) 法規制と「シンナー遊び」(その1)について

「『シンナー遊び』は法律で禁じられているが、どう思いますか?」との問いに対する回答の分布を表10に示した。

回答の分布には、男女共に有意差が認められ、「シンナー遊び」経験者群で、「法律で禁止されてはいるが、それほど大きな問題でもない」「法律で禁止する必要はない」と答えた者が多かった。また、「禁止なのですべきではない」と答えた者と「法律で禁止する必要はない」と答えた者との差は、男子よりも女子の方が大きい傾向がうかがえた。

(9) 法規制と「シンナー遊び」(その2)について

「法律で『シンナー遊び』を禁止しているのを、どう思いますか?」との問いに対する回答の分布を表11に示した。

回答の分布には、男女共に有意差が認めら

れ、「シンナー遊び」非経験者群では、男女ともに90%弱の者が「当然だと思う」と答えたのに対して、「シンナー遊び」経験者群では「法律で決める必要はなく、個人の好きにさせればよい」と答えた者が相当数いた。また、「当然だと思う」と答えた者と「個人の好きにさせればよい」と答えた者との差は、ここでも女性の方が大きい傾向がうかがえた。

また、「シンナー遊び」非経験者群では、「麻薬・覚せい剤と違って、シンナーくらい禁止しなくてもいいのではないか」と答えた者は非常に少なかったのに対して、経験者群では、そう答えた者が男女共に約10%前後いた。

(10) 「シンナー遊び」をしている者への見方(その1)

「『シンナー遊び』をしている人について、どう思いますか?」との問いに対する回答の分布を表12に示した。

回答の分布には、男女共に有意差が認められ、非経験者群では男女共に約90%前後の者が「自分には無関係の人」と答えたのに対して、経験者群では「気持ち理解できる気がする」ないしは「関心があり、近づきたい」

(全体)	1年生		2年生		3年生		全体	
「シンナー遊び」への気持ち								
関心がない	1966	88.1%	2171	88.8%	2267	91.1%	6404	89.4%
見てみたい	222	9.9%	226	9.2%	176	7.1%	624	8.7%
試してみたい	11	.5%	25	1.0%	22	.9%	58	.8%
仲間に入りたい	12	.5%	12	.5%	11	.4%	35	.5%
無回答	21	.9%	11	.4%	13	.5%	45	.6%
全 体	2232	100.0%	2445	100.0%	2489	100.0%	7166	100.0%

( $\chi^2=1140.38067$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

(男性)	1年生		2年生		3年生		全体	
「シンナー遊び」への気持ち								
関心がない	1051	88.6%	1126	91.6%	1209	90.6%	3386	90.3%
見てみたい	112	9.4%	78	6.3%	92	6.9%	282	7.5%
試してみたい	2	.2%	14	1.1%	15	1.1%	31	.8%
仲間に入りたい	5	.4%	7	.6%	9	.7%	21	.6%
無回答	16	1.3%	4	.3%	9	.7%	29	.8%
全 体	1186	100.0%	1229	100.0%	1334	100.0%	3749	100.0%

( $\chi^2=483.82631$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

(女性)	1年生		2年生		3年生		全体	
「シンナー遊び」への気持ち								
関心がない	914	87.5%	1044	86.1%	1057	91.7%	3015	88.4%
見てみたい	110	10.5%	148	12.2%	83	7.2%	341	10.0%
試してみたい	9	.9%	10	.8%	7	.6%	26	.8%
仲間に入りたい	7	.7%	5	.4%	2	.2%	14	.4%
無回答	4	.4%	6	.5%	4	.3%	14	.4%
全 体	1044	100.0%	1213	100.0%	1153	100.0%	3410	100.0%

( $\chi^2=893.89471$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

表9 「シンナー遊び」についての気持ち

と答えた者が相当数いた。しかも、ここでもその割合は、男子よりも女子の方が多かった。

(11) 「シンナー遊び」をしている者への見方  
(その2)

「『シンナー遊び』をしている人と親しくなる事について、どう思いますか?」との問いに対する回答の分布を表13に示した。

回答の分布には、男女共に有意差が認められた。非経験者では「親しくなりたくない」と答えた者が男女共に多いのに対して、経験者群では男女共に「シンナー遊びだけで決めたくない」と答えた者が最も多かった。また、そう答えた者の割合は、ここでも、女子の方が多かった。

(12) 「シンナー」吸引による急性中毒死について

「『シンナー遊び』で死亡することがあることを知っていますか?」との問いに対する回答の分布を表14に示した。

回答の分布には、男女共に有意差は認められなかったが、「知っている」者は経験者群の方が高い傾向がうかがえた。

(13) 「シンナー」吸引の繰り返しによる有機溶剤精神病について

「『シンナー遊び』を繰り返すと、何も無いのに物が見えたり(幻視)、実際には何も聞こえないのに、声が聞こえたり(幻聴)、誰も何とも思っていないのに、人が自分の事を非難していると思いつんだり(妄想)する状態になることがあるのを知っていますか?」との問いに対する回答の分布を表15に示した。

回答の分布には、男女共に有意差が認められたが、「知らない」者は、男子では経験者群の方が多く、女子では非経験者群の方が多

(全体)	禁止なので すべきで ない		禁止されては いるが、さほ ど大きな問題 でもない		禁止する 必要は ない		無回答		全 体	
「シンナー遊び」経験										
ない	6626	93.9%	223	3.2%	170	2.4%	35	.5%	7054	100.0%
ある	40	47.1%	12	14.1%	30	35.3%	3	3.5%	85	100.0%
無回答	9	33.3%	1	3.7%			17	63.0%	27	100.0%
全 体	6675	93.1%	236	3.3%	200	2.8%	55	.8%	7166	100.0%

( $\chi^2=385.99591$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

(男性)	禁止なので すべきで ない		禁止されては いるが、さほ ど大きな問題 でもない		禁止する 必要は ない		無回答		全 体	
「シンナー遊び」経験										
ない	3415	93.0%	122	3.3%	117	3.2%	19	.5%	3673	100.0%
ある	31	51.7%	10	16.7%	18	30.0%	1	1.7%	60	100.0%
無回答	5	31.3%					11	68.8%	16	100.0%
全 体	3451	92.1%	132	3.5%	135	3.6%	31	.8%	3749	100.0%

( $\chi^2=159.80264$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

(女性)	禁止なので すべきで ない		禁止されては いるが、さほ ど大きな問題 でもない		禁止する 必要は ない		無回答		全 体	
「シンナー遊び」経験										
ない	3207	95.0%	101	3.0%	53	1.6%	16	.5%	3377	100.0%
ある	9	37.5%	2	8.3%	11	45.8%	2	8.3%	24	100.0%
無回答	4	44.4%	1	11.1%			4	44.4%	9	100.0%
全 体	3220	94.4%	104	3.0%	64	1.9%	22	.6%	3410	100.0%

( $\chi^2=280.39476$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

表10 「シンナー遊び」についてどう思いますか？

い傾向がうかがえた。

(14) 「シンナー」吸引の繰り返しによる無動機症候群について

「『シンナー遊び』を繰り返すと、何事にも関心が持てなくなり、結果的に学校を欠席しがちになり、どんな仕事についても長続きしなくなり、それでいて、いらいらしやすく、ちょっとしたことで興奮しやすくなること（無動機症候群・動因喪失症候群）があるのを知っていますか？」との問いに対する回答の分布を表16に示した。

男子では経験者群で「知らない」者が多く。女子では非経験者群で「知らない」者が多い傾向がうかがわれたが、共に有意差はなかった。

(15) 有機溶剤精神病後のフラッシュバックについて

「『シンナー遊び』の結果、幻視、幻聴、妄想が出るようになってしまうと、それを治療しても、その後、「シンナー遊び」をしていなくても、疲れ・ストレス・飲酒等によって、幻視、幻聴、妄想が再出現する事（フラッシュバック）があるのを知っていますか？」との問いに対する回答の分布を表17に示した。

回答の分布には男女共に有意差が認められ、男女共に、この知識が多いのは経験者群の方であったことは注目に値する。

(16) 「シンナー遊び」する理由について

「どうして『シンナー遊び』をするのだと思いますか？」との問いに対する回答の分布を表18に示した。

非経験者群では、男子では「本人に問題があるから」ないしは「家庭に問題があるから」と答えたものが多かったが、女子では「家庭

(全体) 「シンナー遊び」経験	当然	しかたが ない	シンナーくらい いいのでは	個人の 自由	無回答	全 体
ない	6218 88.1%	510 7.2%	48 .7%	268 3.8%	10 .1%	7054 100.0%
ある	33 38.8%	13 15.3%	8 9.4%	28 32.9%	3 3.5%	85 100.0%
無回答	10 37.0%	1 3.7%			16 59.3%	27 100.0%
全 体	6261 87.4%	524 7.3%	56 .8%	296 4.1%	29 .4%	7166 100.0%

( $\chi^2=294.09606$ ,  $df=3$ ,  $p=.0000$ )

(男性) 「シンナー遊び」経験	当然	しかたが ない	シンナーくらい いいのでは	個人の 自由	無回答	全 体
ない	3195 87.0%	268 7.3%	28 .8%	179 4.9%	3 .1%	3673 100.0%
ある	29 48.3%	9 15.0%	5 8.3%	15 25.0%	2 3.3%	60 100.0%
無回答	5 31.3%				11 68.8%	16 100.0%
全 体	3229 86.1%	277 7.4%	33 .9%	194 5.2%	16 .4%	3749 100.0%

( $\chi^2=102.39587$ ,  $df=3$ ,  $p=.0000$ )

(女性) 「シンナー遊び」経験	当然	しかたが ない	シンナーくらい いいのでは	個人の 自由	無回答	全 体
ない	3020 89.4%	241 7.1%	20 .6%	89 2.6%	7 .2%	3377 100.0%
ある	4 16.7%	4 16.7%	3 12.5%	12 50.0%	1 4.2%	24 100.0%
無回答	5 55.6%	1 11.1%			3 33.3%	9 100.0%
全 体	3029 88.8%	246 7.2%	23 .7%	101 3.0%	11 .3%	3410 100.0%

( $\chi^2=257.21208$ ,  $df=3$ ,  $p=0.0000$ )

表11 法律で「シンナー遊び」を禁止しているのをどう思いますか？

(全体) 「シンナー遊び」経験	自分には 無関係の 人	気持ちが理 解できる気 がする	関心があり 近づきたい	無回答	全 体
ない	6400 90.7%	549 7.8%	65 .9%	40 .6%	7054 100.0%
ある	35 41.2%	29 34.1%	19 22.4%	2 2.4%	85 100.0%
無回答	8 29.6%	2 7.4%		17 63.0%	27 100.0%
全 体	6443 89.9%	580 8.1%	84 1.2%	59 .8%	7166 100.0%

( $\chi^2=430.19357$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

(男性) 「シンナー遊び」経験	自分には 無関係の 人	気持ちが理 解できる気 がする	関心があり 近づきたい	無回答	全 体
ない	3382 92.1%	228 6.2%	44 1.2%	19 .5%	3673 100.0%
ある	28 46.7%	19 31.7%	12 20.0%	1 1.7%	60 100.0%
無回答	4 25.0%	1 6.3%		11 68.8%	16 100.0%
全 体	3414 91.1%	248 6.6%	56 1.5%	31 .8%	3749 100.0%

( $\chi^2=212.65142$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

(女性) 「シンナー遊び」経験	自分には 無関係の 人	気持ちが理 解できる気 がする	関心があり 近づきたい	無回答	全 体
ない	3014 89.3%	321 9.5%	21 .6%	21 .6%	3377 100.0%
ある	7 29.2%	10 41.7%	6 25.0%	1 4.2%	24 100.0%
無回答	4 44.4%	1 11.1%		4 44.4%	9 100.0%
全 体	3025 88.7%	332 9.7%	27 .8%	26 .8%	3410 100.0%

( $\chi^2=221.15692$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

表12 「シンナー遊び」をしている人についてどう思いますか？

(全体)	親しく なりたく ない		「シンナー遊び」 だけで決め たくない		親しく なりたい		無回答		全 体	
「シンナー遊び」経験										
ない	4795	68.0%	2108	29.9%	122	1.7%	29	.4%	7054	100.0%
ある	20	23.5%	44	51.8%	20	23.5%	1	1.2%	85	100.0%
無回答	7	25.9%	2	7.4%	1	3.7%	17	63.0%	27	100.0%
全 体	4822	67.3%	2154	30.1%	143	2.0%	47	.7%	7166	100.0%

( $\chi^2=240.40467$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

(男性)	親しく なりたく ない		「シンナー遊び」 だけで決め たくない		親しく なりたい		無回答		全 体	
「シンナー遊び」経験										
ない	2639	71.8%	936	25.5%	78	2.1%	20	.5%	3673	100.0%
ある	19	31.7%	29	48.3%	11	18.3%	1	1.7%	60	100.0%
無回答	4	25.0%	1	6.3%			11	68.8%	16	100.0%
全 体	2662	71.0%	966	25.8%	89	2.4%	32	.9%	3749	100.0%

( $\chi^2=91.36438$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

(女性)	親しく なりたく ない		「シンナー遊び」 だけで決め たくない		親しく なりたい		無回答		全 体	
「シンナー遊び」経験										
ない	2152	63.7%	1172	34.7%	44	1.3%	9	.3%	3377	100.0%
ある	1	4.2%	15	62.5%	8	33.3%			24	100.0%
無回答	3	33.3%	1	11.1%	1	11.1%	4	44.4%	9	100.0%
全 体	2156	63.2%	1188	34.8%	53	1.6%	13	.4%	3410	100.0%

( $\chi^2=178.06447$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

表13 「シンナー遊び」をしている人と親しくなることについて、どう思いますか？

(全体)	知っている		回答 知らない		無回答		全 体	
「シンナー遊び」経験								
ない	4822	68.4%	2222	31.5%	10	.1%	7054	100.0%
ある	62	72.9%	22	25.9%	1	1.2%	85	100.0%
無回答	4	14.8%	6	22.2%	17	63.0%	27	100.0%
全 体	4888	68.2%	2250	31.4%	28	.4%	7166	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=.86892$ ,  $df=1$ ,  $p=.3513$ )

(男性)	知っている		回答 知らない		無回答		全 体	
「シンナー遊び」経験								
ない	2441	66.5%	1226	33.4%	6	.2%	3673	100.0%
ある	43	71.7%	17	28.3%			60	100.0%
無回答	3	18.8%	1	6.3%	12	75.0%	16	100.0%
全 体	2487	66.3%	1244	33.2%	18	.5%	3749	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=.48039$ ,  $df=1$ ,  $p=.4882$ )

(女性)	知っている		回答 知らない		無回答		全 体	
「シンナー遊び」経験								
ない	2379	70.4%	994	29.4%	4	.1%	3377	100.0%
ある	18	75.0%	5	20.8%	1	4.2%	24	100.0%
無回答	1	11.1%	5	55.6%	3	33.3%	9	100.0%
全 体	2398	70.3%	1004	29.4%	8	.2%	3410	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=.33785$ ,  $df=1$ ,  $p=.5611$ )

表14 「シンナー遊び」による急性中毒死を知っていますか？

(全体) 「シンナー遊び」経験	知っている		回答 知らない		無回答		全 体	
	ない	5404	76.6%	1625	23.0%	25	.4%	7054
ある	62	72.9%	21	24.7%	2	2.4%	85	100.0%
無回答	5	18.5%	3	11.1%	19	70.4%	27	100.0%
全 体	5471	76.3%	1649	23.0%	46	.6%	7166	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=1.11413$ ,  $df=1$ ,  $p=.7355$ )

(男性) 「シンナー遊び」経験	知っている		回答 知らない		無回答		全 体	
	ない	2806	76.4%	854	23.3%	13	.4%	3673
ある	42	70.0%	17	28.3%	1	1.7%	60	100.0%
無回答	3	18.8%	13	81.3%	13	81.3%	16	100.0%
全 体	2851	76.0%	871	23.2%	27	.7%	3749	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=.69074$ ,  $df=1$ ,  $p=.4059$ )

(女性) 「シンナー遊び」経験	知っている		回答 知らない		無回答		全 体	
	ない	2595	76.8%	770	22.8%	12	.4%	3377
ある	19	79.2%	4	16.7%	1	4.2%	24	100.0%
無回答	2	22.2%	3	33.3%	4	44.4%	9	100.0%
全 体	2616	76.7%	777	22.8%	17	.5%	3410	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=.14135$ ,  $df=1$ ,  $p=.7069$ )

表15 「シンナー遊び」を繰り返すと精神病状態になることがあるのを知っていますか？

(全体) 「シンナー遊び」経験	知っている		回答 知らない		無回答		全 体	
	ない	4444	63.0%	2559	36.3%	51	.7%	7054
ある	51	60.0%	32	37.6%	2	2.4%	85	100.0%
無回答	4	14.8%	4	14.8%	19	70.4%	27	100.0%
全 体	4499	62.8%	2595	36.2%	72	1.0%	7166	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=.06963$ ,  $df=1$ ,  $p=.7919$ )

(男性) 「シンナー遊び」経験	知っている		回答 知らない		無回答		全 体	
	ない	2168	59.0%	1483	40.4%	22	.6%	3673
ある	32	53.3%	28	46.7%	2	8.3%	60	100.0%
無回答	3	18.8%	13	81.3%	13	81.3%	16	100.0%
全 体	2203	58.8%	1511	40.3%	35	.9%	3749	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=.66142$ ,  $df=1$ ,  $p=.4161$ )

(女性) 「シンナー遊び」経験	知っている		回答 知らない		無回答		全 体	
	ない	2275	67.4%	1074	31.8%	28	.8%	3377
ある	18	75.0%	4	16.7%	2	8.3%	24	100.0%
無回答	1	11.1%	4	44.4%	4	44.4%	9	100.0%
全 体	2294	67.3%	1082	31.7%	34	1.0%	3410	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=1.35199$ ,  $df=1$ ,  $p=.2449$ )

表16 「シンナー遊び」の繰り返しで無動機症候群になることがあるのを知っていますか？

(全体) 「シナー遊び」経験	知っている		回答 知らない		無回答		全 体	
	ない	2428	34.4%	4598	65.2%	28	.4%	7054
ある	45	52.9%	38	44.7%	2	2.4%	85	100.0%
無回答	3	11.1%	5	18.5%	19	70.4%	27	100.0%
全 体	2476	34.6%	4641	64.8%	49	.7%	7166	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=13.12249$ ,  $df=1$ ,  $p=.0003$ )

(男性) 「シナー遊び」経験	知っている		回答 知らない		無回答		全 体	
	ない	1277	34.8%	2379	64.8%	17	.5%	3673
ある	29	48.3%	30	50.0%	1	1.7%	60	100.0%
無回答	2	12.5%	1	6.3%	13	81.3%	16	100.0%
全 体	1308	34.9%	2410	64.3%	31	.8%	3749	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=4.54793$ ,  $df=1$ ,  $p=.0330$ )

(女性) 「シナー遊び」経験	知っている		回答 知らない		無回答		全 体	
	ない	1149	34.0%	2217	65.6%	11	.3%	3377
ある	15	62.5%	8	33.3%	1	4.2%	24	100.0%
無回答	1	11.1%	4	44.4%	4	44.4%	9	100.0%
全 体	1165	34.2%	2229	65.4%	16	.5%	3410	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=8.45708$ ,  $df=1$ ,  $p=.0036$ )

表17 「シナー遊び」の結果、フラッシュバックが起こることがあるのを知っていますか

に問題があるから」と答えた者が最も多かった。一方、経験者群では男女共に「家庭に問題があるから」と答えた者が最も多かった。

また、有意差の観点からみると、「家庭に問題があるから」と答えた女子では、経験者群と非経験者群との間に有意差こそ認められなかったが、 $p=0.0872$ であり、経験者群の方が「家庭に問題があるから」を選んだ者が少ない傾向がうかがわれた。このことについては、考察でふれたい。

## 2. 喫煙について

### (1) 喫煙経験について

喫煙経験の有無を、喫煙の頻度によって調査した。結果は表19に示した。

未経験者の率は、男女共に、学年と共に減少する傾向が認められた。

しかし、「何回か吸ったことがある」と答えた者の割合は、男子では学年が進むにつれて増加する傾向がうかがわれ、女子では、3年生で増加する傾向がうかがわれた。また、「ときどき吸う」と答えた者の割合は、男子

では学年と共に増加していたが、女子では、2年生と3年生とで変わらなかった。さらに、「毎日のように吸う」者の率は、男子では、学年が進むにしたがって、増加していたが、女子では全学年とも、ほとんど変化がなかった。

表19より、喫煙経験率は、男子では約25%（1年生約20%、2年生約23%、3年生約32%）、女子では約12%（1年生約11%、2年生約12%、3年生約14%）ということになる。

### (2) 喫煙と「シナー遊び」

「シナー遊び」の経験の有無と、喫煙の経験・頻度との関係を表20に示した。

「シナー遊び」の経験の有無と喫煙経験・頻度との間には、男女共に有意差が認められた。つまり、喫煙経験は、「シナー遊び」経験者に有意に多いと解釈できる。「シナー遊び」未経験者群では、男子で75%、女子で約88%の者が喫煙未経験であるのに対して、「シナー遊び」経験者群では、「何回か吸ったことがある」者、「ときどき吸う」者および「毎日のように吸う」者の率のすべてにおいて、「シナー遊び」経験率が高かった。

(全体) 「シンナー遊び」経験	本人に 問題が あるから	家庭に 問題が あるから	学校に 問題が あるから	社会に 問題が あるから	無回答	全 体
ない①	4575 64.9%	5056 71.7%	3217 45.6%	1863 26.4%	52 .7%	7054 100.0%
ある②	48 56.5%	53 62.4%	40 47.1%	25 29.4%	2 2.4%	85 100.0%
無回答	5 18.5%	1 3.7%	3 11.1%	1 3.7%	20 74.1%	27 100.0%
全 体	4628 64.6%	5110 71.3	3260 45.5	1889 26.4%	74 1.0%	7166 100.0%

①vs② (After Yates Correction )

x <sup>2</sup>	2.23374	3.14360	.02493	.24992
df	1	1	1	1
p	.1350	.0762	.8745	.6171

(男性) 「シンナー遊び」経験	本人に 問題が あるから	家庭に 問題が あるから	学校に 問題が あるから	社会に 問題が あるから	無回答	全 体
ない①	2469 67.2%	2389 65.0%	1497 40.8%	1048 28.5%	33 .9%	3673 100.0%
ある②	35 58.3%	38 63.3%	28 46.7%	18 30.0%	1 1.7%	60 100.0%
無回答	1 6.3%		2 12.5%	1 6.3%	13 81.3%	16 100.0%
全 体	2505 66.8%	2427 64.7%	1527 40.7%	1067 28.5%	47 1.3%	3749 100.0%

①vs② (After Yates Correction )

x <sup>2</sup>	1.72804	.01928	.62625	.01114
df	1	1	1	1
p	.1887	.8896	.4287	.9159

(女性) 「シンナー遊び」経験	本人に 問題が あるから	家庭に 問題が あるから	学校に 問題が あるから	社会に 問題が あるから	無回答	全 体
ない①	2104 62.3%	2665 78.9%	1717 50.8%	814 24.1%	19 .6%	3377 100.0%
ある②	13 54.2%	15 62.5%	11 45.8%	7 29.2%	1 4.2%	24 100.0%
無回答	4 44.4%	1 11.1%	1 11.1%		5 55.6%	9 100.0%
全 体	2121 62.2%	2681 78.6%	1729 50.7%	821 24.1%	25 .7%	3410 100.0%

①vs② (After Yates Correction)

x <sup>2</sup>	.36982	2.92447	.08088	.11435
df	1	1	1	1
p	.5431	.0872	.7761	.7352

表18 「どうして『シンナー遊び』をするのだと思いますか？」 (重複回答可)

「ときどき吸う」者または「毎日のように吸う」者 (以上の両者を「喫煙者」と呼ばせていただく) の両者を合わせた率は、「シンナー遊び」経験者群では、男子で約38%、女子で

は約54%にもなることが明らかになった。ここでも、「シンナー遊び」経験者からみると、「喫煙者」の率は女性の方が高いことになる。

(全体) 喫煙経験	1年生		2年生		3年生		全体	
吸った事がない	1875	84.0%	2008	82.1%	1885	75.7%	5768	80.5%
何回か吸った	320	14.3%	358	14.6%	481	19.3%	1159	16.2%
時々吸う	22	1.0%	41	1.7%	56	2.2%	119	1.7%
毎日のように吸う	8	.4%	30	1.2%	61	2.5%	99	1.4%
無回答	7	.3%	8	.3%	6	.2%	21	.3%
全 体	2232	100.0%	2445	100.0%	2489	100.0%	7166	100.0%

( $\chi^2=83.96816$ ,  $df=6$ ,  $p=.0000$ )

(男性) 喫煙経験	1年生		2年生		3年生		全体	
吸った事がない	945	79.7%	939	76.4%	897	67.2%	2781	74.2%
何回か吸った	214	18.0%	235	19.1%	333	25.0%	782	20.9%
時々吸う	18	1.5%	28	2.3%	43	3.2%	89	2.4%
毎日のように吸う	4	.3%	24	2.0%	57	4.3%	85	2.3%
無回答	5	.4%	3	.2%	4	.3%	12	.3%
全 体	1186	100.0%	1229	100.0%	1334	100.0%	3749	100.0%

( $\chi^2=82.83866$ ,  $df=6$ ,  $p=.0000$ )

(女性) 喫煙経験	1年生		2年生		3年生		全体	
吸った事がない	929	89.0%	1068	88.0%	986	85.5%	2983	87.5%
何回か吸った	106	10.2%	123	10.1%	148	12.8%	377	11.1%
時々吸う	4	.4%	13	1.1%	13	1.1%	30	.9%
毎日のように吸う	4	.4%	5	.4%	4	.3%	13	.4%
無回答	1	.1%	4	.3%	2	.2%	7	.2%
全 体	1044	100.0%	1213	100.0%	1153	100.0%	3410	100.0%

表19 喫煙経験・頻度

( $\chi^2=10.11562$ ,  $df=6$ ,  $p=.1199$ )

(全体) 「シンナー遊び」経験	吸ったことがない		何回か吸った		時々吸う		毎日のように吸う		無回答		全 体	
ない	5727	81.2%	1131	16.0%	107	1.5%	73	1.0%	16	.2%	7054	100.0%
ある	20	23.5%	26	30.6%	11	12.9%	26	30.6%	2	2.4%	85	100.0%
無回答	21	77.8%	2	7.4%	1	3.7%			3	11.1%	27	100.0%
全 体	5768	80.5%	1159	16.2%	119	1.7%	99	1.4%	21	.3%	7166	100.0%

( $\chi^2=654.53823$ ,  $df=3$ ,  $p=.0000$ )

(男性) 「シンナー遊び」経験	吸ったことがない		何回か吸った		時々吸う		毎日のように吸う		無回答		全 体	
ない	2754	75.0%	759	20.7%	80	2.2%	70	1.9%	10	.3%	3673	100.0%
ある	15	25.0%	21	35.0%	8	13.3%	15	25.0%	1	1.7%	60	100.0%
無回答	12	75.0%	2	12.5%	1	6.3%			1	6.3%	16	100.0%
全 体	2781	74.2%	782	20.9%	89	2.4%	85	2.3%	12	.3%	3749	100.0%

( $\chi^2=197.79748$ ,  $df=3$ ,  $p=.0000$ )

(女性) 「シンナー遊び」経験	吸ったことがない		何回か吸った		時々吸う		毎日のように吸う		無回答		全 体	
ない	2969	87.9%	372	11.0%	27	.8%	3	.1%	6	.2%	3377	100.0%
ある	5	20.8%	5	20.8%	3	12.5%	10	41.7%	1	4.2%	24	100.0%
無回答	9	100.0%									9	100.0%
全 体	2983	87.5%	377	11.1%	30	.9%	13	.4%	7	.2%	3410	100.0%

表20 喫煙と「シンナー遊び」

( $\chi^2=1175.37772$ ,  $df=3$ ,  $p=.0000$ )

(全体)	飲んだことがない	冠婚葬祭の時	クラス会・コンパの時	家族の晩酌時	風呂上がり	仲間と一緒に	無回答	全体
1年生	692 31.0%	1018 45.6%	93 4.2%	787 35.3%	117 5.2%	146 6.5%	10 .4%	2232 100%
2年生	615 25.2%	1173 48.0%	121 4.9%	985 40.3%	169 6.9%	331 13.5%	4 .2%	2445 100%
3年生	538 21.6%	1185 47.6%	200 8.0%	1043 41.9%	223 9.0%	569 22.9%	9 .4%	2489 100%
全体	1845 25.7%	3376 47.1%	414 5.8%	2815 39.3%	509 7.1%	1046 14.6%	23 .3%	7166 100%
$\chi^2$	54.93807	3.00157	37.03316	23.34919	24.85070	254.73619		
df	2	2	2	2	2	2		
p	.0000	.2230	.0000	.0000	.0000	.0000		

(男性)	飲んだことがない	冠婚葬祭の時	クラス会・コンパの時	家族の晩酌時	風呂上がり	仲間と一緒に	無回答	全体
1年生	340 28.7%	555 46.8%	49 4.1%	413 34.8%	64 5.4%	63 5.3%	7 .6%	1186 100%
2年生	305 24.8%	589 47.9%	70 5.7%	491 40.0%	90 7.3%	165 13.4%		1229 100%
3年生	284 21.3%	613 46.0%	98 7.3%	538 40.3%	148 11.1%	315 23.6%	7 .5%	1334 100%
全体	929 24.8%	1757 46.9%	217 5.8%	1442 38.5%	302 8.1%	543 14.5%	14 .4%	3749 100%
$\chi^2$	18.33861	1.00348	11.92731	9.75343	28.84716	171.42596		
df	2	2	2	2	2	2		
p	.0001	.6055	.0026	.0076	.0000	.0000		

(女性)	飲んだことがない	冠婚葬祭の時	クラス会・コンパの時	家族の晩酌時	風呂上がり	仲間と一緒に	無回答	全体
1年生	352 33.7%	462 44.3%	44 4.2%	374 35.8%	53 5.1%	83 8.0%	2 .2%	1044 100%
2年生	310 25.6%	583 48.1%	51 4.2%	494 40.7%	79 6.5%	165 13.6%	3 .2%	1213 100%
3年生	253 21.9%	571 49.5%	101 8.8%	504 43.7%	74 6.4%	253 21.9%	2 .2%	1153 100%
全体	915 26.8%	1616 47.4%	196 5.7%	1372 40.2%	206 6.0%	501 14.7%	7 .2%	3410 100%
$\chi^2$	40.24741	6.44521	29.17145	14.36672	2.47498	87.37263		
df	2	2	2	2	2	2		
p	.0000	.0399	.0000	.0008	.2901	.0000		

表2-1 飲酒の経験・機会 (重複回答可)

### 3. 飲酒について

#### (1) 飲酒の経験・機会について

飲酒の経験と機会を調べた。結果は表21に示した。

非経験者の割合は、男女ともに、学年が進

むにつれて、低下していた。

男子では、「冠婚葬祭時」での飲酒経験は学年に関係なくほぼ一定しており、「家族の晩酌時」の飲酒経験率は、1年生で最も低く、2年生と3年生ではほとんど違いがなかった。しかし、「クラス会・打ち上げ・コンパの時」「風呂あがり時」「仲間と一緒に」経験した割合は、学年と共に増加していた。学年によ

(全体) 「シンナー遊び」経験	飲んだこ とがない	冠婚葬 祭の時	クリスマス会・ ハの時	家族の 晩酌時	風呂 上がり	仲間と 一緒に	無回答	全体
ない①	1829 25.9%	3329 47.2%	394 5.6%	2776 39.4%	484 6.9%	1001 14.2%	17 .2%	7054 100%
ある②	7 8.2%	37 43.5%	17 20.0%	33 38.8%	24 28.2%	43 50.6%	3 3.5%	85 100%
無回答	9 33.3%	10 37.0%	3 11.1%	6 22.2%	1 3.7%	2 7.4%	3 11.1%	27 100%
全 体	1845 25.7%	3376 47.1%	414 5.8%	2815 39.3%	509 7.1%	1046 14.6%	23 .3%	7166 100%

①vs② (After Yates Correction)							
x <sup>2</sup>	12.85241	.31732	29.56169	.00000	54.86334	86.22663	
df	1	1	1	1	1	1	
p	.0003	.5732	.0000	1.0000	.0000	.0000	

(男性) 「シンナー遊び」経験	飲んだこ とがない	冠婚葬 祭の時	クリスマス会・ ハの時	家族の 晩酌時	風呂 上がり	仲間と 一緒に	無回答	全体
ない①	920 25.0%	1721 46.9%	204 5.6%	1414 38.5%	284 7.7%	516 14.0%	11 .3%	3673 100%
ある②	6 10.0%	29 48.3%	11 18.3%	23 38.3%	17 28.3%	25 41.7%	2 3.3%	60 100%
無回答	3 18.8%	7 43.8%	2 12.5%	5 31.3%	1 6.3%	2 12.5%	1 6.3%	16 100%
全 体	929 24.8%	1757 46.9%	217 5.8%	1442 38.5%	302 8.1%	543 14.5%	14 .4%	3749 100%

①vs② (After Yates Correction)							
x <sup>2</sup>	6.38258	.00944	15.48629	.00000	31.07701	34.14347	
df	1	1	1	1	1	1	
p	.0115	.9226	.0001	1.0000	.0000	.0000	

(女性) 「シンナー遊び」経験	飲んだこ とがない	冠婚葬 祭の時	クリスマス会・ ハの時	家族の 晩酌時	風呂 上がり	仲間と 一緒に	無回答	全体
ない①	908 26.9%	1605 47.5%	189 5.6%	1361 40.3%	199 5.9%	484 14.3%	6 .2%	3377 100%
ある②	1 4.2%	8 33.3%	6 25.0%	10 41.7%	7 29.2%	17 70.8%	1 4.2%	24 100%
無回答	6 66.7%	3 33.3%	1 11.1%	1 11.1%				9 100%
全 体	915 26.8%	1616 47.4%	196 5.7%	1372 40.2%	206 6.0%	501 14.7%	7 .2%	3410 100%

①vs② (After Yates Correction)							
x <sup>2</sup>	5.17534	1.39838	13.20392	.00000	18.77964	56.15107	
df	1	1	1	1	1	1	
p	.0229	.2370	.0003	1.0000	.0000	.0000	

表2-2 飲酒と「シンナー遊び」(重複回答可)

る有意差の点では、「冠婚葬祭時」を除いて、その他すべての機会において、学年により有意差があった。

一方、女性では、「風呂あがり時」を除いて、その他すべての機会、学年と共に経験

率が増加していた。学年による有意差の点では、「風呂あがり時」以外、その他すべての機会において、学年により有意差があった。

男女の比較では、すべての機会において、ほとんど差がないことがわかる。

(全体) 「ツナ遊び」経験	はい		回答 いいえ		無回答		全 体	
ない	6057	85.9%	968	13.7%	29	.4%	7054	100.0%
ある	51	60.0%	34	40.0%			85	100.0%
無回答	20	74.1%	4	14.8%	3	11.1%	27	100.0%
全 体	6128	85.5%	1006	14.0%	32	.4%	7166	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=45.55181$ , df=1, p=.0000)

(男性) 「ツナ遊び」経験	はい		回答 いいえ		無回答		全 体	
ない	3050	83.0%	609	16.6%	14	.4%	3673	100.0%
ある	37	61.7%	23	38.3%			60	100.0%
無回答	13	81.3%	2	12.5%	1	6.3%	16	100.0%
全 体	3100	82.7%	634	16.9%	15	.4%	3749	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=18.17956$ , df=1, p=.0000)

(女性) 「ツナ遊び」経験	はい		回答 いいえ		無回答		全 体	
ない	3006	89.0%	357	10.6%	14	.4%	3377	100.0%
ある	14	58.3%	10	41.7%			24	100.0%
無回答	7	77.8%	2	22.2%			9	100.0%
全 体	3027	88.8%	369	10.8%	14	.4%	3410	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=20.67596$ , df=1, p=.0000)

表 2 3 「ふだん起床時間がほぼ一定していますか？」

(全体) 「ツナ遊び」経験	はい		回答 いいえ		無回答		全 体	
ない	4047	57.4%	2968	42.1%	39	.6%	7054	100.0%
ある	36	42.4%	47	55.3%	2	2.4%	85	100.0%
無回答	19	70.4%	5	18.5%	3	11.1%	27	100.0%
全 体	4102	57.2%	3020	42.1%	44	.6%	7166	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=6.30812$ , df=1, p=.0120)

(男性) 「ツナ遊び」経験	はい		回答 いいえ		無回答		全 体	
ない	2070	56.4%	1586	43.2%	17	.5%	3673	100.0%
ある	27	45.0%	32	53.3%	1	1.7%	60	100.0%
無回答	12	75.0%	3	18.8%	1	6.3%	16	100.0%
全 体	2109	56.3%	1621	43.2%	19	.5%	3749	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=2.35962$ , df=1, p=.1245)

(女性) 「ツナ遊び」経験	はい		回答 いいえ		無回答		全 体	
ない	1976	58.5%	1380	40.9%	21	.6%	3377	100.0%
ある	9	37.5%	14	58.3%	1	4.2%	24	100.0%
無回答	7	77.8%	2	22.2%			9	100.0%
全 体	1992	58.4%	1396	40.9%	22	.6%	3410	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=2.90658$ , df=1, p=.0882)

表 2 4 「ふだん就床時間がほぼ一定していますか？」

(全体) 「ツナ-遊び」経験	ほとんど 毎日食べる	時々 食べる	ほとんど 食べない	無回答	全 体
ない	5941 84.2%	705 10.0%	401 5.7%	7 .1%	7054 100.0%
ある	53 62.4%	14 16.5%	17 20.0%	1 1.2%	85 100.0%
無回答	21 77.8%	4 14.8%		2 7.4%	27 100.0%
全 体	6015 83.9%	723 10.1%	418 5.8%	10 .1%	7166 100.0%

( $\chi^2=27.82860$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

(男性) 「ツナ-遊び」経験	ほとんど 毎日食べる	時々 食べる	ほとんど 食べない	無回答	全 体
ない	3042 82.8%	389 10.6%	240 6.5%	2 .1%	3673 100.0%
ある	41 68.3%	9 15.0%	10 16.7%		60 100.0%
無回答	14 87.5%	2 12.5%			16 100.0%
全 体	3097 82.6%	400 10.7%	250 6.7%	2 .1%	3749 100.0%

( $\chi^2=11.62096$ ,  $df=2$ ,  $p=.0030$ )

(女性) 「ツナ-遊び」経験	ほとんど 毎日食べる	時々 食べる	ほとんど 食べない	無回答	全 体
ない	2896 85.8%	316 9.4%	161 4.8%	4 .1%	3377 100.0%
ある	12 50.0%	5 20.8%	6 25.0%	1 4.2%	24 100.0%
無回答	7 77.8%	2 22.2%			9 100.0%
全 体	2915 85.5%	323 9.5%	167 4.9%	5 .1%	3410 100.0%

( $\chi^2=27.82860$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

表 2 5 「ふだん毎朝、朝食を食べますか？」

(全体) 「ツナ-遊び」経験	とても 楽しい	どちらかと いえば楽しい	あまり 楽しくない	全く 楽しくない	無回答	全 体
ない	2637 37.4%	3376 47.9%	878 12.4%	144 2.0%	19 .3%	7054 100.0%
ある	19 22.4%	26 30.6%	17 20.0%	19 22.4%	4 4.7%	85 100.0%
無回答	10 37.0%	8 29.6%	6 22.2%		3 11.1%	27 100.0%
全 体	2666 37.2%	3410 47.6%	901 12.6%	163 2.3%	26 .4%	7166 100.0%

( $\chi^2=173.30556$ ,  $df=3$ ,  $p=.0000$ )

(男性) 「ツナ-遊び」経験	とても 楽しい	どちらかと いえば楽しい	あまり 楽しくない	全く 楽しくない	無回答	全 体
ない	1205 32.8%	1929 52.5%	437 11.9%	91 2.5%	11 .3%	3673 100.0%
ある	14 23.3%	19 31.7%	13 21.7%	13 21.7%	1 1.7%	60 100.0%
無回答	4 25.0%	8 50.0%	3 18.8%		1 6.3%	16 100.0%
全 体	1223 32.6%	1956 52.2%	453 12.1%	104 2.8%	13 .3%	3749 100.0%

( $\chi^2=90.43266$ ,  $df=3$ ,  $p=.0000$ )

(女性) 「ツナ-遊び」経験	とても 楽しい	どちらかと いえば楽しい	あまり 楽しくない	全く 楽しくない	無回答	全 体
ない	1432 42.4%	1446 42.8%	439 13.0%	53 1.6%	7 .2%	3377 100.0%
ある	4 16.7%	7 29.2%	4 16.7%	6 25.0%	3 12.5%	24 100.0%
無回答	6 66.7%		3 33.3%			9 100.0%
全 体	1442 42.3%	1453 42.6%	446 13.1%	59 1.7%	10 .3%	3410 100.0%

( $\chi^2=91.16923$ ,  $df=3$ ,  $p=.0000$ )

表 2 6 「あなたにとって、学校生活は次のどれですか？」

(全体) 「シンナー遊び」経験	積極的に参加している		消極的に参加している		参加していない		無回答		全体	
ない	4506	63.9%	1453	20.6%	1034	14.7%	61	.9%	7054	100.0%
ある	32	37.6%	21	24.7%	29	34.1%	3	3.5%	85	100.0%
無回答	12	44.4%	5	18.5%	7	25.9%	3	11.1%	27	100.0%
全体	4550	63.5%	1479	20.6%	1070	14.9%	67	.9%	7166	100.0%

( $\chi^2=31.91441$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

(男性) 「シンナー遊び」経験	積極的に参加している		消極的に参加している		参加していない		無回答		全体	
ない	2312	62.9%	761	20.7%	565	15.4%	35	1.0%	3673	100.0%
ある	26	43.3%	13	21.7%	21	35.0%			60	100.0%
無回答	10	62.5%	3	18.8%	3	18.8%			16	100.0%
全体	2348	62.6%	777	20.7%	589	15.7%	35	.9%	3749	100.0%

( $\chi^2=17.95186$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

(女性) 「シンナー遊び」経験	積極的に参加している		消極的に参加している		参加していない		無回答		全体	
ない	2193	64.9%	691	20.5%	468	13.9%	25	.7%	3377	100.0%
ある	6	25.0%	8	33.3%	7	29.2%	3	12.5%	24	100.0%
無回答	2	22.2%	2	22.2%	4	44.4%	1	11.1%	9	100.0%
全体	2201	64.5%	701	20.6%	479	14.0%	29	.9%	3410	100.0%

( $\chi^2=12.98566$ ,  $df=2$ ,  $p=.0015$ )

表27 「あなたは、クラブ活動に参加していますか？」

## (2) 「シンナー遊び」と飲酒について

「シンナー遊び」の経験の有無と飲酒経験

・飲酒機会との関係を表23に示した。

男女共に、飲酒経験のない者は「シンナー遊び」未経験者群で有意に多かった。

「冠婚葬祭時」「家族の晩酌時」では、男女ともに有意差はなかったが、女性では「冠婚葬祭時」の飲酒経験は、「シンナー遊び」経験者群で低い傾向がうかがわれた。

しかし、「クラス会、打ちあげ、コンパの際」「風呂上がり」及び「何人かの仲間と」での飲酒経験率は、男女共に「シンナー遊び」経験者群で有意に高かった。

男女別では、「シンナー遊び」非経験者群では、男女差がほとんどなかったが、「シンナー遊び」経験者群では、女性での「冠婚葬祭時」の率の低さを除けば、基本的に女性の方が飲酒経験率は高い傾向がうかがわれた。特に、「仲間と一緒に」は70.8%にものぼっていた。

### 4. 日常生活の規則性について

#### (1) 起床時間について

「ふだん起床時間がほぼ一定していますか？」との問に対する回答の分布を表23に示した。

男女共に、「シンナー遊び」経験者群の起床時間は非経験者群のそれに比べて、有意に乱れていた。

#### (2) 就床時間について

「ふだん就床時間がほぼ一定していますか？」との問に対する回答の分布を表24に示した。

男女共に、「シンナー遊び」経験者群と非経験者群との間には、有意差こそ認められなかったが、経験者群での乱れが目立つ傾向がうかがえた。

#### (3) 朝食について

「ふだん毎朝、朝食を食べますか？」との問に対する回答の分布を表25に示した。

男女共に、「シンナー遊び」経験者群では、非経験者群に比べて、「いいえ」と答えた者が有意に多かった。

男女別では、「シンナー遊び」非経験者群

(全体) 「シンナー遊び」経験	ほとんど 毎日	5~6回	4回前後	3回前後	2回前後	ほとんど 食べない	無回答	全体
ない	2912 41.3%	848 12.0%	755 10.7%	597 8.5%	968 13.7%	936 13.3%	38 .5%	7054 100%
ある	21 24.7%	3 3.5%	8 9.4%	5 5.9%	9 10.6%	38 44.7%	1 1.2%	85 100%
無回答	10 37.0%	4 14.8%	7 25.9%	2 7.4%	1 3.7%	1 3.7%	2 7.4%	27 100%
全 体	2943 41.1%	855 11.9%	770 10.7%	604 8.4%	978 13.6%	975 13.6%	41 .6%	7166 100%

( $\chi^2=73.38899$ ,  $df=5$ ,  $p=.0000$ )

(男性) 「シンナー遊び」経験	ほとんど 毎日	5~6回	4回前後	3回前後	2回前後	ほとんど 食べない	無回答	全体
ない	1466 39.9%	458 12.5%	407 11.1%	334 9.1%	497 13.5%	494 13.4%	17 .5%	3673 100%
ある	15 25.0%	2 3.3%	6 10.0%	5 8.3%	7 11.7%	25 41.7%		60 100%
無回答	5 31.3%	2 12.5%	6 37.5%	2 12.5%		1 6.3%		16 100%
全 体	1486 39.6%	462 12.3%	419 11.2%	341 9.1%	504 13.4%	520 13.9%	17 .5%	3749 100%

( $\chi^2=41.18241$ ,  $df=5$ ,  $p=.0000$ )

(女性) 「シンナー遊び」経験	ほとんど 毎日	5~6回	4回前後	3回前後	2回前後	ほとんど 食べない	無回答	全体
ない	1444 42.8%	390 11.5%	348 10.3%	263 7.8%	470 13.9%	442 13.1%	20 .6%	3377 100%
ある	6 25.0%	1 4.2%	2 8.3%		2 8.3%	12 50.0%	1 4.2%	24 100%
無回答	5 55.6%	2 22.2%	1 11.1%	1 12.5%	1 11.1%			9 100%
全 体	1455 42.7%	393 11.5%	351 10.3%	263 7.7%	473 13.9%	454 13.3%	21 .6%	3410 100%

( $\chi^2=30.77047$ ,  $df=5$ ,  $p=.0000$ )

表 2 8 「ふだん週何回くらい夕食を家族全員で食べますか？」

では、女性の方が「ほとんど毎日食べる」者の割合が幾分高い傾向がうかがえるが、「シンナー遊び」経験者群では、「ときどき食べる」「ほとんど食べない」者は女性の方が多い傾向がうかがえた。

男女共に、「シンナー遊び」経験者群と非経験者群とでは、回答の分布に有意差が認められた。「シンナー遊び」経験者群に「楽しくない」と答えた者が多いと解釈される。

## (2) クラブ活動について

「あなたはクラブ活動に参加していますか？」との問いに対する回答の分布を表27に示した。男女共に、「シンナー遊び」経験者群と非経験者群との間には、回答の分布に有意差が認められた。「シンナー遊び」経験者群に、参加していない傾向が強いと解釈される。

## 5. 学校生活について

### (1) 学校生活について

「あなたにとって、学校生活は次のどれですか？」との問いに対する回答を表26に示した。

(全体) 「シンナー遊び」経験	ほとんど毎日	5~6回	4回前後	3回前後	2回前後	ほとんど食べない	母親がいない	無回答	全体
ない	4528 64.2%	795 11.3%	510 7.2%	306 4.3%	347 4.9%	395 5.6%	131 1.9%	42 .6%	7054 100%
ある	26 30.6%	8 9.4%	6 7.1%	8 9.4%	10 11.8%	15 17.6%	10 11.8%	2 2.4%	85 100%
無回答	19 70.4%	4 14.8%	1 3.7%			1 3.7%		2 7.4%	27 100%
全体	4573 63.8%	807 11.3%	517 7.2%	314 4.4%	357 5.0%	411 5.7%	141 2.0%	46 .6%	7166 100%

( $\chi^2=92.45129$ ,  $df=6$ ,  $p=.0000$ )

(男性) 「シンナー遊び」経験	ほとんど毎日	5~6回	4回前後	3回前後	2回前後	ほとんど食べない	母親がいない	無回答	全体
ない	2225 60.6%	452 12.3%	289 7.9%	185 5.0%	198 5.4%	233 6.3%	65 1.8%	26 .7%	3673 100%
ある	18 30.0%	5 8.3%	3 5.0%	7 11.7%	7 11.7%	12 20.0%	7 11.7%	1 1.7%	60 100%
無回答	10 62.5%	4 25.0%	1 6.3%			1 6.3%			16 100%
全体	2253 60.1%	461 12.3%	293 7.8%	192 5.1%	205 5.5%	246 6.6%	72 1.9%	27 .7%	3749 100%

( $\chi^2=67.22750$ ,  $df=6$ ,  $p=.0000$ )

(女性) 「シンナー遊び」経験	ほとんど毎日	5~6回	4回前後	3回前後	2回前後	ほとんど食べない	母親がいない	無回答	全体
ない	2301 68.1%	343 10.2%	221 6.5%	121 3.6%	148 4.4%	162 4.8%	66 2.0%	15 .4%	3377 100.0%
ある	8 33.3%	3 12.5%	3 12.5%	1 4.2%	3 12.5%	3 12.5%	2 8.3%	1 4.2%	24 100.0%
無回答	9 100.0%								9 100.0%
全体	2318 68.0%	346 10.1%	224 6.6%	122 3.6%	151 4.4%	165 4.8%	68 2.0%	16 .5%	3410 100.0%

( $\chi^2=17.60364$ ,  $df=6$ ,  $p=.0073$ )

表29 「ふだん母親と週何回くらい夕食を一緒に食べますか？」

## 6. 家庭生活について

### (1) 家族との夕食頻度

夕食には、一家団らんとしての意味合いが本来あると考え、一週間における家族での夕食頻度を調査した。「ふだん週何回くらい夕食を家族全員と食べますか？」の問いに対する回答の分布は表28に、また「ふだん母親と週何回くらい夕食を食べますか？」「ふだん父親と週何回くらい夕食を食べますか？」の問いに対する回答の分布は、それぞれ表29、表30に示した。

すべての場合において、回答の分布に有意差が認められた。結論としては、男女両方において、「シンナー遊び」経験者群では非経験者群に比べて、家族との夕食頻度が少ないと考えられる。

また、「父親との夕食頻度」(表29)が「家族全員での夕食頻度」(表30)より低い結果となったが、この矛盾の解釈は考察で述べたい。

### (2) 家庭の円満さについて

「あなたの家庭は『うまくいっている』と思いますか？」の問いに対する回答の分布

(全体)	ほとんど毎日	5~6回	4回前後	3回前後	2回前後	ほとんど食べない	父親がいない	無回答	全体
ない	2138 30.3%	944 13.4%	777 11.0%	633 9.0%	1086 15.4%	1017 14.4%	435 6.2%	24 .3%	7054 100.0%
ある	7 8.2%	5 5.9%	6 7.1%	7 8.2%	13 15.3%	27 31.8%	18 21.2%	2 2.4%	85 100.0%
無回答	7 25.9%	3 11.1%	4 14.8%	5 18.5%	2 7.4%	2 7.4%	2 7.4%	2 7.4%	27 100.0%
全体	2152 30.0%	952 13.3%	787 11.0%	645 9.0%	1101 15.4%	1046 14.6%	455 6.3%	28 .4%	7166 100.0%

( $\chi^2=66.81072$ ,  $df=6$ ,  $p=.0000$ )

(男性)	ほとんど毎日	5~6回	4回前後	3回前後	2回前後	ほとんど食べない	父親がいない	無回答	全体
ない	1096 29.8%	477 13.0%	415 11.3%	357 9.7%	567 15.4%	532 14.5%	215 5.9%	14 .4%	3673 100.0%
ある	4 6.7%	4 6.7%	5 8.3%	4 6.7%	9 15.0%	23 38.3%	10 16.7%	1 1.7%	60 100.0%
無回答	4 25.0%	1 6.3%	2 12.5%	5 31.3%	1 6.3%	2 12.5%	1 6.3%		16 100.0%
全体	1104 29.4%	482 12.9%	422 11.3%	366 9.8%	577 15.4%	557 14.9%	226 6.0%	15 .4%	3749 100.0%

( $\chi^2=48.25668$ ,  $df=6$ ,  $p=.0000$ )

(女性)	ほとんど毎日	5~6回	4回前後	3回前後	2回前後	ほとんど食べない	父親がいない	無回答	全体
ない	1041 30.8%	467 13.8%	362 10.7%	276 8.2%	518 15.3%	485 14.4%	219 6.5%	9 .3%	3377 100.0%
ある	3 12.5%	1 4.2%	1 4.2%	3 12.5%	4 16.7%	4 16.7%	7 29.2%	1 4.2%	24 100.0%
無回答	3 33.3%	2 22.2%	2 22.2%		1 11.1%		1 11.1%		9 100.0%
全体	1047 30.7%	470 13.8%	365 10.7%	279 8.2%	523 15.3%	489 14.3%	227 6.7%	10 .3%	3410 100.0%

( $\chi^2=25.22832$ ,  $df=6$ ,  $p=.0003$ )

表30 「ふだん父親と週何回くらい夕食を一緒に食べますか？」

を表31に示した。

男女共に、「シンナー遊び」経験者群と非経験者群との間には、回答の分布に有意差が認められた。「シンナー遊び」経験者群に、「うまくいっていない」ないしは「どちらともいえない」と答えた者が多いと解釈される。

また、「シンナー遊び」非経験者群では、男女差が認められないが、経験者群では女性の方が、「うまくいっていない」と答えた者が多い傾向がうかがえた。

### (3) 親との相談について

「悩みごとがある時、親と相談する方だと

思いますか？」との問いに対する回答の分布を表32に示した。

男女ともに、回答の分布に有意差が認められ、「シンナー遊び」経験者群では、非経験者群に比べて、親との相談が有意に少ないことが示唆された。

## 7. 友人について

### (1) 遊び友達について

「親しく遊べる友人がいますか？」との問い

(全体) 「シンナー遊び」経験	うまくいって いると思う		うまくいって いないと思う		どちらとも いえない		無回答		全 体	
ない	4981	70.6%	430	6.1%	1613	22.9%	30	.4%	7054	100.0%
ある	31	36.5%	18	21.2%	34	40.0%	2	2.4%	85	100.0%
無回答	20	74.1%	3	11.1%	2	7.4%	2	7.4%	27	100.0%
全 体	5032	70.2%	451	6.3%	1649	23.0%	34	.5%	7166	100.0%

( $\chi^2=56.09921$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

(男性) 「シンナー遊び」経験	うまくいって いると思う		うまくいって いないと思う		どちらとも いえない		無回答		全 体	
ない	2560	69.7%	214	5.8%	885	24.1%	14	.4%	3673	100.0%
ある	22	36.7%	9	15.0%	28	46.7%	1	1.7%	60	100.0%
無回答	13	81.3%	1	6.3%	2	12.5%			16	100.0%
全 体	2595	69.2%	224	6.0%	915	24.4%	15	.4%	3749	100.0%

( $\chi^2=30.29608$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

(男性) 「シンナー遊び」経験	うまくいって いると思う		うまくいって いないと思う		どちらとも いえない		無回答		全 体	
ない	2420	71.7%	215	6.4%	727	21.5%	15	.4%	3377	100.0%
ある	9	37.5%	9	37.5%	5	20.8%	1	4.2%	24	100.0%
無回答	7	77.8%	2	22.2%					9	100.0%
全 体	2436	71.4%	226	6.6%	732	21.5%	16	.5%	3410	100.0%

( $\chi^2=40.42808$ ,  $df=2$ ,  $p=.0000$ )

表3 1 「あなたの家庭は『うまくいっている』と思いますか？」

に対する回答の分布を表33に示した。

男女ともに、「シンナー遊び」経験者群で、「親しく遊べる友人」が非経験者群に比べて有意に少なかった。

## (2) 相談事のできる友人について

「相談事のできる友人がいますか？」との問いの対する回答の分布を表34に示した。

男女ともに「経験者群」と「非経験者群」とで有意差こそ認められなかったが、男女ともに、経験者群で「相談事のできる友人」がわずかに少ない傾向がうかがえた。

## D. 考察

### 1. 「シンナー遊び」の広がりについて

わが国の中学生における「シンナー遊び」の広がりについての調査研究は、地域特性を考慮して行われた大規模なものとしては、1990年に分担研究者らによって千葉県公立中学校12校を対象に行われた調査研究5)および昨年度の本研究(千葉県の公立中学校14校)しかない4)。それによれば、「シンナー遊び」の経験率は、1990年では男子2.1%、女子0.9

%、全体で1.5% (1年生0.8%、2年生1.9%、3年生1.9%)であり5)、1992年では男子2.5%、女子1.2%、全体で1.8% (1年生1.4%、2年生2.4%、3年生1.8%)であった4)。

また、同調査研究は5.4)、従来「シンナー遊び」経験者は母子家庭を中心に、「欠損家庭」(最近では「単身家庭」と呼ぶ傾向が強まっている)「崩壊家庭」の子供に多いことが指摘されてきたが、一見問題なさそうな家庭の子供における「シンナー遊び」が、近年目につくようになってきたという臨床経験に対して、夕食頻度等の結果から、たとえ両親がそろっていても、質的に家庭の団らんが少ない「精神的欠損家庭」5)とでも言うべき家庭の子供に「シンナー遊び」経験者が少なからずいることを指摘している。

今回の調査研究は、上記の調査研究の対象を関東地方一円に広げることによって、発展的に押し進めたものである。

今回の調査研究では、「シンナー遊び」経験者は男子では1.6%、女子では0.7%、全体では1.2%であり、1年生で1.1%、2年生で1.2%、3年生で1.2%であった。この結果は、1990年5)および1992年4)の千葉県での調査より、幾分少な目の結果であるが、千葉県の調

(全体)	よく 相談 する方	どちらかと 言えば相談 する方	どちらかと 言えば相談 しない方	ほとんど 相談しない 方	親がない	無回答	全体
「シンナー遊び」経験 ない	650 9.2%	1812 25.7%	2062 29.2%	2502 35.5%	19 .3%	9 .1%	7054 100%
ある	5 5.9%	11 12.9%	11 12.9%	49 57.6%	7 8.2%	2 2.4%	85 100%
無回答	3 11.1%	10 37.0%	6 22.2%	6 22.2%		2 7.4%	27 100%
全 体	658 9.2%	1833 25.6%	2079 29.0%	2557 35.7%	26 .4%	13 .2%	7166 100%

( $\chi^2=175.71647$ ,  $df=4$ ,  $p=.0000$ )

(男性)	よく 相談 する方	どちらかと 言えば相談 する方	どちらかと 言えば相談 しない方	ほとんど 相談しない 方	親がない	無回答	全体
「シンナー遊び」経験 ない	263 7.2%	852 23.2%	1100 29.9%	1439 39.2%	14 .4%	5 .1%	3673 100%
ある	2 3.3%	8 13.3%	9 15.0%	35 58.3%	5 8.3%	1 1.7%	60 100%
無回答		8 50.0%	4 25.0%	4 25.0%			16 100%
全 体	265 7.1%	868 23.2%	1113 29.7%	1478 39.4%	19 .5%	6 .2%	3749 100%

( $\chi^2=88.28200$ ,  $df=4$ ,  $p=.0000$ )

(女性)	よく 相談 する方	どちらかと 言えば相談 する方	どちらかと 言えば相談 しない方	ほとんど 相談しない 方	親がない	無回答	全体
「シンナー遊び」経験 ない	387 11.5%	958 28.4%	962 28.5%	1063 31.5%	4 .1%	3 .1%	3377 100%
ある	2 8.3%	3 12.5%	2 8.3%	14 58.3%	2 8.3%	1 4.2%	24 100%
無回答	3 33.3%	2 22.2%	2 22.2%	2 22.2%			9 100%
全 体	392 11.5%	963 28.2%	966 28.3%	1079 31.6%	6 .2%	4 .1%	3410 100%

( $\chi^2=106.57885$ ,  $df=4$ ,  $p=.0000$ )

表32 「悩みごとがある時、親と相談する方だと思いますか？」

査が対象校の地域性を一応考慮して行われたのに対して、今回の関東一円のもの、その配慮が行われなかったためとも考えられる。表5は、対象校毎の地域特性と「シンナー遊び」経験率とを示しているが、学校による経験率のばらつきが明かであると同時に、どうやら、都市中心部よりも周辺部でのほうが経験率が高そうであるということが示唆される。

今回の調査で特徴的なことの一つは、女性では「シンナー遊び経験率」および「この1年間での経験率」の双方とも、1年生で最も高く、学年が進むにつれて、率が減少しているということである。

そもそも、違法薬物使用の広がりを調べるカテゴリーとしては、「これまでの経験率」

「この一年間での経験率」「この一か月での経験率」という三つのカテゴリー使用が米国を中心に世界標準となりつつある。この三つを使用する背景には、累積的な使用経験と最新の傾向を捕まえようという意図がある。当然、三つの分類では、後者ほど新しい傾向を見るための指標として使用される。

この観点から考えると、女性において、学年が低いほど率が高いということは、その率自体の絶対的高低に関係なく、中学生女子間で「シンナー遊び」が広がり始めていることを意味し、非常に危惧すべき状況であることを示唆している。ただし、今回の調査は、地域性を考慮して対象校を選んでないため、結論的には断定はできない。

(全体) 「ツナ-遊び」経験	いる		回答 いない		無回答		全 体	
ない	6791	96.3%	233	3.3%	30	.4%	7054	100.0%
ある	69	81.2%	15	17.6%	1	1.2%	85	100.0%
無回答	21	77.8%	3	11.1%	3	11.1%	27	100.0%
全 体	6881	96.0%	251	3.5%	34	.5%	7166	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=47.88623$ ,  $df=1$ ,  $p=.0000$ )

(男性) 「ツナ-遊び」経験	いる		回答 いない		無回答		全 体	
ない	3529	96.1%	127	3.5%	17	.5%	3673	100.0%
ある	50	83.3%	10	16.7%	1	4.2%	60	100.0%
無回答	15	93.8%	3	33.3%	1	6.3%	16	100.0%
全 体	3594	95.9%	137	3.7%	18	.5%	3749	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=25.33947$ ,  $df=1$ ,  $p=.0000$ )

(女性) 「ツナ-遊び」経験	いる		回答 いない		無回答		全 体	
ない	3259	96.5%	106	3.1%	12	.4%	3377	100.0%
ある	19	79.2%	4	16.7%	1	4.2%	24	100.0%
無回答	6	66.7%	3	33.3%	3	11.1%	9	100.0%
全 体	3284	96.3%	113	3.3%	13	.4%	3410	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=10.56345$ ,  $df=1$ ,  $p=.0012$ )

表33 「親しく遊べる友人がいますか？」

(全体) 「ツナ-遊び」経験	いる		回答 いない		無回答		全 体	
ない	5911	83.8%	1063	15.1%	80	1.1%	7054	100.0%
ある	64	75.3%	18	21.2%	3	3.5%	85	100.0%
無回答	19	70.4%	5	18.5%	3	11.1%	27	100.0%
全 体	5994	83.6%	1086	15.2%	86	1.2%	7166	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=2.31849$ ,  $df=1$ ,  $p=.1278$ )

(男性) 「ツナ-遊び」経験	いる		回答 いない		無回答		全 体	
ない	2865	78.0%	766	20.9%	42	1.1%	3673	100.0%
ある	45	75.0%	14	23.3%	1	1.7%	60	100.0%
無回答	14	87.5%	2	12.5%	3	11.1%	16	100.0%
全 体	2924	78.0%	782	20.9%	43	1.1%	3749	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=.10929$ ,  $df=1$ ,  $p=.7410$ )

(女性) 「ツナ-遊び」経験	いる		回答 いない		無回答		全 体	
ない	3045	90.2%	296	8.8%	36	1.1%	3377	100.0%
ある	19	79.2%	3	12.5%	2	8.3%	24	100.0%
無回答	5	55.6%	3	33.3%	1	11.1%	9	100.0%
全 体	3069	90.0%	302	8.9%	39	1.1%	3410	100.0%

(After Yates Correction:  $\chi^2=.16716$ ,  $df=1$ ,  $p=.6826$ )

表34 「相談事のできる友人がいますか？」

かつて分担研究者は、一精神科救急施設入院者調査をし、1989年に女性覚せい剤患者の増加、特に10代の患者の増加を報告し、この年代における覚せい剤乱用の広がり（ないしは相対的割合の増加）に危惧を表明したが6）、覚せい剤事犯検挙人員をみると、1991年から10代の事犯者が増加に転じ、その半数は女性が占めるという結果になり7）、危惧が現実化してしまった。

今回の調査は、地域性を考慮していないという点はあるにしても、中学校女子における「シンナー遊び」の動向はきわめて要注意である。

## 2. 「シンナー遊び」の身近さ

「シンナー遊び」を目撃したことがある率（表6）、身近に「シンナー遊び」をしている者がいる率（表7）、「シンナー遊び」に誘われたことがある率（表8）は、中学生にとっての「シンナー遊び」の身近さを示す指標であるが、男性では学年が進むにしたがって、率が高くなっているが、女性では、これら全てにおいて、2年生よりは1年生で率が高くなっている。このことは、先の「経験率」と表裏一体の関係であり、この「目撃した」「経験者を知っている」「誘われた」に関する項目が、「シンナー遊び」の広がりを直接的に反映する指標となることが確認された。

## 3. 「シンナー遊び」の法規制と害知識

わが国の違法薬物乱用が、多くの他国に比べて少ない背景には、法に対する遵守性の高さがあるのではないかと推定している。このことは、裏を返せば、法で違法とされない薬物、たとえば「タバコ」では、わが国の喫煙率は先進諸国ではトップクラスであることと無関係とは思えないのである。

この法の遵守性を見ているのが、表10および表11であるが、そこでは法の遵守よりの意見を持つ者とそうでない者との差が最も大きかったのが、「シンナー遊び」経験者群の女性であった。このあたりのことが、本調査で特筆される女子中学生における「シンナー遊び」の新しい傾向と関係している可能性はある。しかし、何を根拠に「禁止する必要はない」「麻薬・覚せい剤と違って、シンナーくらい禁止しなくても」と考えているのかは、重要な問題である。

法で禁止される際の根拠として、その薬物が人体に及ぼす影響という視点は非常に重要と考えられるが、「禁止する必要はない」「シンナーくらいいいのでは」を選択した生徒が、有機溶剤乱用による精神および身体面での害知識を持った上で、選択しているかどうかという点が一つのポイントであろう。

有機溶剤乱用による「急性中毒死」（表14）「フラッシュバック」（表17）の知識は、男女共に経験者群の方が知っており、自己の行為に対する危険性への関心度を反映していると考えられるが、問題は有機溶剤乱用による「精神病状態」（表15）と「無動機症候群」（表16）についてである。この両者に関しては、男子ではともに経験者群で知らない者が多く、女子では非経験者群が多かった。経験者群女子で、この知識のない者が多ければ、先の女子では学年が低いほど「経験率」が高いことと関係していそうだと言うことになるが、実際にはそうはならなかった。この種の矛盾は昨年度の本研究でも認められており4）、「知識」と「実際」のむずかしさを再び確認する結果となった。

それにしても、全般的に害の知識普及率は決して満足できるものではなく、特に無動機症候群とフラッシュバックの知識普及率は低いと言わざるを得ない。

## 4. 「シンナー遊び」と日常生活

「シンナー遊び」経験者群と非経験者群との比較では、起床時間の規則性（表23, 24）、朝食の摂取性（表25）から見た日常生活の規則性、及び学校生活への思い（表26）、クラブ活動の参加状況（表27）において、有意差が認められており、「シンナー遊び」経験者群での日常生活の不規則さ、学校生活不適応さが明かである。

これらの背景には、そもそもの家庭生活のあり方が影響していると考えられるが、表28～30に見る家族との夕食頻度の差は、今回の調査でも「シンナー遊び」経験者群と非経験者群とで歴然としている。

同時に、親との相談頻度の低さ（表32）と共に、家庭は「うまくいっていない」と答えた者が「シンナー遊び」経験者群で有意に多い（表31）事実、は、「シンナー遊び」が家庭のあり方と密接な関係を有していることを示唆している。事実、「シンナー遊び」経験者群では「シンナー遊び」をする原因として、

「家庭に問題がある」と答えた者が最も多い(表18)。

ところで、「父親との夕食頻度(表30)」は、「家族全員での夕食頻度(表28)」より低率になっており、これは明らかに矛盾である。しかし、この矛盾は、1990年および1992年の調査(5,4)でも認められており、前回同様、中学生の考えの中には、「家族全員での夕食」と言うとき、父親は既に除外されて考えられる傾向がそれなりにあることを示唆していると考えられる。つまり、その背後には、父親はいつも帰りが遅いという中学生の考え方がうかがわれると解釈できよう。

このことは、本来、夫に注がれるべき妻の愛情が、ゆがんだ形で、子供に向かってしまうことがある現状の一因として考えられており(5,9)、今日のわが国の社会のあり方の問題的一面を指摘するものである。

#### 5. 「ゲイトウェイ」としての喫煙・飲酒

今回の調査でも、中学生における喫煙及び飲酒が「シンナー遊び」の「ゲイトウェイ」になっているかどうかをも調査しているが、表20及び表22から、「ときどき」の喫煙と「ほぼ毎日」の喫煙および「クラス会、打ち上げ、コンパ」での飲酒・「風呂上がり」の飲酒・「仲間との」飲酒は、明らかに「シンナー遊び」への「ゲイトウェイ」になっていると解釈できる。

#### 6. 中学生にとっての「シンナー遊び」

「シンナー」仲間は一見結束が堅そうで親密そうに見えたりもするが、「親しく遊べる友人」の有無(表33)、「相談事のできる友人」の有無(表34)を見ると、実際は逆であることがわかる。

結局、「シンナー遊び」経験者は、総体的に見れば、家庭にも、学校にもなじみず、友人関係も希薄な中学生たちと見ることができよう。表12は「シンナー遊び」経験者群では、「シンナー遊び」をする者の「気持ちが理解できる気がする」と考えている者が多いことを示しているが、結局彼らは、自分を受け入れてくれるグループを探していると解釈するのが妥当であろうと分担研究者は考えている。

#### E. 結論

わが国の中学生における「シンナー遊び」

の広がり把握し、同時に「シンナー遊び」開始に関するハイリスク・ファクターを特定するために、飲酒・喫煙の実態をも含めて、関東地方(一都六県)の公立中学校12校の全生徒7,166人を対象に、調査研究を行った。

その結果、以下のような結論を得た。

- ①男子では1.6%(1年生1.3%、2年生1.7%、3年生1.8%)、女子では0.7%(1年生0.9%、2年生0.7%、3年生0.6%)、全体では1.2%(1年生1.1%、2年生1.2%、3年生1.2%)の者が「シンナー遊び」を経験していた。
- ②女子では学年が低いほど「経験率」が高く、「この1年間での経験」率でも同じ傾向が見られた。これは、中学生女子の間での「シンナー遊び」の拡大を危惧させる結果であり、今後の動向が危ぶまれる。
- ③「シンナー遊び」経験者群では、非経験者群に比べて、日常生活の規則性、学校生活、家庭生活、友人関係において、好ましくない傾向が有意に強いことが明らかになった。
- ④「シンナー遊び」の人体に及ぼす諸害についての知識の普及率は、未だ高いものではなかった。
- ⑤以上の結果から、中学生における「シンナー遊び」の予防には、予防教育と同時に、学校での生活充実・家庭生活のあり方等、日常レベルでの生活の充実が必要であることが示唆された。

#### 謝辞

本調査研究は各都県の多くの方々のおかげによって、初めて実施できたことをここに記し、協力・尽力いただいた方々に深謝させていただきます。

#### 参考文献

- 1) 和田 清, 福井 進: 薬物依存の発生因をめぐって. 精神医学 33:633-642, 1991.
- 2) 和田 清, 福井 進: 覚せい剤精神病の臨床症状--覚せい剤使用年数との関係--。アルコール研究と薬物依存 25:143-158, 1990.
- 3) kiyoshi Wada, Susumu Fukui: Demographic and Social Characteristics of Solvent Abuse Patients in Japan. The American Journal on Addictions. 1994. (in press)
- 4) 和田 清: 中学生における「シンナー遊び」

- ・喫煙・飲酒についての調査研究. 平成4年度厚生科学研究費補助金「麻薬等総合対策研究事業」薬物依存の社会的、精神医学的特徴に関する研究(主任研究者: 福井進) 平成4年度研究成果報告書. pp.25-63. 1993.
- 5) Kiyoshi Wada, Susumu Fukui: Prevalence of volatile solvent inhalation among junior high school students in Japan and background life style of users. *Addiction* 88: 89-100, 1993.
- 6) 和田 清, 宮本克己, 岡田純一, 森本浩司, 浅野 誠, 川島道美, 平田豊明, 橋川清人, 昆啓之, 計見一雄: 精神科救急施設にみる賞せい剤精神病症例と精神分裂病・心因反応症例の諸属性の比較検討. *精神医学* 34:215-222. 1992.
- 7) 犯罪白書平成5年版. pp196-197
- 8) Kiyoshi Wada, Susumu Fukui: Prevalence of tobacco smoking among junior high school students in Japan and background life style of users. *Addiction* 89: 331-343, 1994.
- 9) 和田 清, 福井 進: 薬物依存の発生因をめぐって. *精神医学* 33:633-642, 1991.